

平成14年度 予算のあらまし

新市建設計画の着実な実行、そして 西東京市の「着実な前進」へ

3月に開かれた西東京市議会第1回定例会において、平成14年度当初予算が成立しましたので、予算のあらましについてお知らせします。

平成14年度の一般会計当初予算は、598億5,700万円で前年度に比べて1.3%の増となっています。また、一般会計と7つの特別会計を合わせた予算総額は、994億4,489万円で、前年度に比べて1.7%の増となっています。

平成14年度予算は、平成13年度に引き続き、新市建設計画に掲げられた4つの重点施策をはじめ、各種事務事業を「着実な前進」として実現

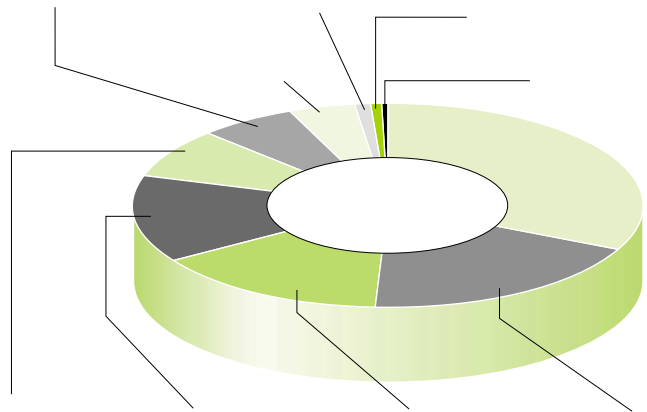
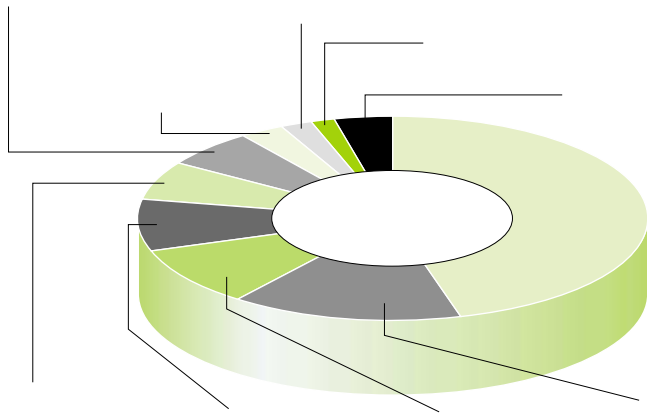
化していくとともに、長引く景気の低迷により厳しい財政環境にあることを踏まえ、限られた財源の有効かつ効率的な配分と経常的な歳出の抑制に努めることを基本的な考え方として編成されています。

以下に今年度の予算と新市建設計画事業をお知らせします。

なお、各予算額は、原則として1万円未満を四捨五入してあります。

企画課(田無庁舎内線1122)

財政課(田無庁舎内線1131)



1 地域の中で支えあう福祉のまち

事業名	平成14年度事業費	事業概要
基幹型在宅介護支援センターの設置	99万円	地域型在宅介護支援センター間における保健、医療、福祉に関する専門的な情報交換などの連携が円滑に行われるよう、基幹となる在宅介護センターを設置します。
ファミリー・サポート・センターの設立	577万円	急な残業や子どもの急病時などにおける変則的な保育ニーズに対応できるよう、保育を援助する側とされる側の会員組織であるファミリー・サポート・センターを平成13年度に設立しました。平成14年度は、事業のより一層の充実と会員の拡大を図ります。
病後児保育室の設立	1,224万円	疾病により登園できない乳幼児を短期間預かり、子育てと就労の両立を支援するため、医療機関に病後児保育室を平成13年度1か所設置しました。平成14年度は、さらに1か所設置します。
こどもの発達支援センターの建設	—	障害の有無に関わらず、すべての子どもとその家族が安心して生活していける環境を整えます。平成14年度は、施設コンセプトの検討、作成を行います。
健康づくり推進プランの策定	1,361万円	国が推進している「健康日本21」の健康指標を見据え、「一次予防」に一層の重点を置いた介護予防事業、健康相談機能事業など、市民に密着したきめ細かい健康づくりに関する事業を総合的、体系的に実施できるよう、平成14年度は、健康づくり推進プラン検討委員会を設置し、プランの検討を進めます。
予防事業等の拡充	822万円	平成14年度は、5歳児歯科健診(フッ素塗布)の充実を図ります。
高齢者・障害者向け住宅の確保	4万円	老朽化した泉町および東伏見の市営住宅の建て替えを進め、高齢者住宅、障害者向け住宅を確保します。平成14年度は、泉町市営住宅の基本方針を定めます。
痴呆性高齢者等グループホームの整備	3,543万円	社会福祉法人やNPO、地域の活動団体等の協力を得ながら、痴呆性高齢者、知的障害者および精神障害者のグループホームの整備を進めます。平成14年度は、痴呆性高齢者グループホームを開設します。
駅舎(保谷駅)へのエレベーター、エスカレーター、自由通路の設置	5,200万円	高齢者や障害者等すべての人が住みなれた地域の中で生きがいを持ち安心して暮らすことができるよう、福祉のまちづくりを進めます。平成14年度は、保谷駅南口のエスカレーター整備を行います。

西東京市会計別予算額

会計区分	当初予算額		増減率
	平成14年度	平成13年度	
一般会計	598億5,700万円	590億6,900万円	1.3%
国民健康保険特別会計	121億6,700万円	120億4,264万円	1.0%
下水道事業特別会計	46億6,073万円	46億6,275万円	0.0%
受託水道事業特別会計	19億1,405万円	19億9,347万円	-4.0%
中小企業従業員退職金等共済事業特別会計	1億3,935万円	1億3,844万円	0.7%
老人保健(医療)特別会計	139億5,186万円	136億7,655万円	2.0%
駐車場事業特別会計	2億72万円	2億2,698万円	-11.6%
介護保険特別会計	65億5,418万円	59億8,140万円	9.6%
合計	994億4,489万円	977億9,123万円	1.7%

新市建設計画の重点施策

- (仮称)合併記念公園の整備
- コミュニティバスの運行
- 地域情報化の推進
- ひばりヶ丘駅周辺まちづくりの推進



運行を開始したコミュニティバス「はなバス」